

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 大動脈弁形成術に対する全国アンケート調査

[研究責任者] 心臓血管外科 江田 匡仁

[研究の背景]

本邦の大動脈弁形成術はいまだ小数例に行われているにすぎないものと推定される。しかし、人工弁による様々な合併症を鑑みると、とりわけ若年者では大動脈弁形成術の意義は極めて大きいものと考えられる。2014 年の施行実績と比する事で、大動脈弁形成術がどの程度普及しているかをすることは今後の治療戦略を考えるうえで重要な指標となることが期待される。

[研究の目的]

本研究の目的は心臓血管外科を施行している全国の施設の 1 施設として大動脈弁形成術式に特化したアンケートに返答することで、大動脈弁形成術の現状を調査し、2014 年のそれと後方視的に比較検討することである。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

大動脈弁膜症の患者さんで、西暦 2019 年 1 月 1 日から西暦 2019 年 12 月 31 日の間に緊急でなく、大動脈弁もしくは大動脈基部の手術を受けた方

●研究期間：西暦 2022 年 7 月 1 日から西暦 2022 年 12 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：使用しません。

カルテ情報：年齢、性別、手術後合併症、再手術率、術後死亡率、院内死亡率など情報は、個人の情報がわからないように匿名化した上で、東京慈恵医科大学心臓外科学講座へ E-Mail で送り、厳重に保管されます。

[研究組織]

この研究は、多施設での共同研究です。研究の主体は東京慈恵医科大学心臓外科学講座です。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個

人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である東京慈恵医科大学心臓外科学講座が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

心臓血管外科 江田匡仁 湯浅毅

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913